

TOPIC 食の新たな雇用のカタチ

障がい者×高齢者の雇用を生み出す、 新しいスタイルの農業ビジネス。

障がい者雇用というと、単純な軽作業などが連想されがちですが、その新たな選択肢として農業が注目を浴びており、大手メーカーやIT企業が続々と参入しています。

わーくはびねす農園
株式会社エスプールプラス



上) 農業技術指導者の指導を受ける知的障がい者のスタッフたち 下) 敷地面積が東京ドームほどある農園は、農作業しやすいだけでなく非常に安全で清潔だ

知的障がい者の能力を活かした 自立を促す農業に注目

千葉県市原市、JR五井駅から車で10分ほどの場所にある企業向け貸し農園「わーくはびねす農園」。運営する株式会社エスプールプラスは、まず



(株)エスプールプラス取締役の和田一紀さん(左)と服部幸應先生(右)。服部先生はいち早くこの農園に参画し、支援をしてきた

障がい者雇用を希望する企業へ、農園で働きたい知的障がい者、さらにシルバー管理者の採用をサポート。その上で障がい者職場定着支援アドバイザーと農業技術指導者、農園管理者が常駐する「わーくはびねす農園」と企業が賃貸契約を結びます。結果、障がい者の新たな雇用を生み出すだけでなく、シルバー管理者という高齢者雇用にも貢献します。

「農業は、知的障がい者の方に作業面またメンタル面で適しています。また、彼らが愛情込めて丁寧に育てた野菜は、本当においしい。彼ら自身も野菜を作ることにやりがいを感じています」(同社取締役の和田一紀さん)

ちなみにできた野菜は、社員に提供するなど、福利厚生に活用。評判も高く、到着後数分でなくなるといいます。さらにこの農園では、砂ぼこりも立たたず土のメンテナンスの必要ない「フィールド養液栽培装置」を採用。事故の原因となる鍬やトラクターなどを使わずに済み、知的障がい者でも働きやすい「清潔・安全」な農園を作り上げています。

障がい者、高齢者、企業。誰もが喜ぶ農業の新たなスタイル。今後ますます注目を浴びそうです。



株式会社エスプールプラス(わーくはびねす農園運営)
東京都中央区日本橋2-15-3 ヒューリック江戸橋ビル3階
障がい者雇用支援サービスに関するお問い合わせはこちら
☎ 0120-982-655 E-mail: whf@spool.co.jp
<http://support.spool.co.jp>